＊ 制作上のご注意 ＊

- 作成時の注意 -

- ☐ 日付・お名前・品名 をご記入ください。
- ☐ 『デザイン』レイヤーにデザインをご制作ください。『説明』『トリムマーク』『型』レイヤーには変更を加えないでください。
- ☐ 塗りたしを3mm作成してください。細すぎる線・薄すぎる色はうまく印刷できない可能性があります。(線の太さは0.25pt以上を推奨)
- ☐ 線の色は「塗り」ではなく、「線」に付けてください。
- ☐ 断裁時のズレにより文字や画像が切れてします場合があります。文字等の見切れては困る内容は内トンボより2mm～3mm程度内側に配置してください。
- ☐ CMYKの総量が250以下になるようにご注意ください。(リッチブラック例:C50%M40%Y30%K100%)
- ☐ イラストレータのカラーモードはCMYKに設定してください。
- ☐ オーバープリントチェックは使用しないでください。
- ☐ 画像はCMYKモード、解像度は実寸で300～350dpiで作成してください。(リンク・埋め込みとも)
  ※ラスタライズ効果設定の解像度も同様にご注意ください。

- 入稿時の注意 -

- ☐ 「隠す(Ctrl+3)」「ロック(Ctrl+2)は解除してください。
- ☐ 不要なレイヤーは削除してください。
- ☐ レイヤーはすべて表示(プリントも可)の状態にしてください。
- ☐ レイヤーのロックは解除してください。
- ☐ 入稿時にはガイドは削除ください。
- ☐ 文字はアウトライン化してください。
- ☐ テキストの余分なポイントは削除してください。
- ☐ 特色のスォッチは使用しないでください。
- ☐ イラストレーターはCS5以下のバージョンで保存してください。(新しいバージョンをお使いの場合)
- ☐ オーバープリントチェックが外れていることをご確認ください。
- ☐ リンク画像が全て揃っていることをご確認ください。
- ☐ リンク画像の解像度、カラーモードがRGBでないことをご確認ください。
- ☐ 入稿時フォルダには余分な画像、ファイルを入れないでください。
- ☐ 確認用PDFを作成し、フォルダにお入れください。

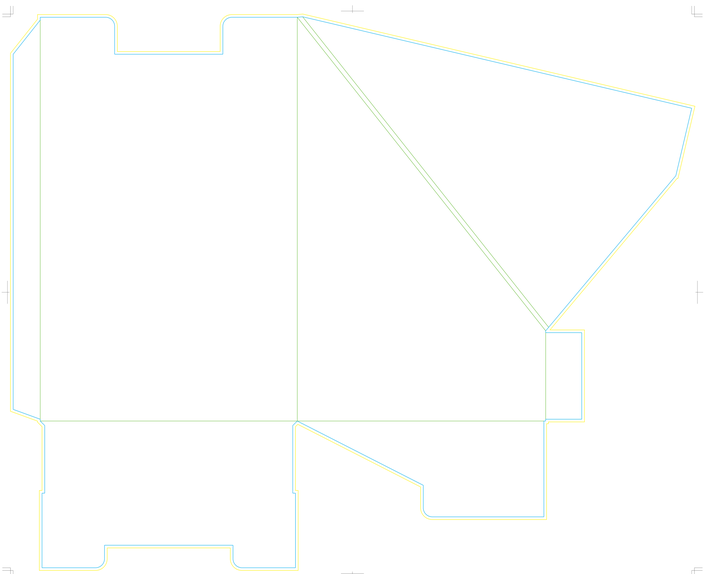
- その他の注意点 -

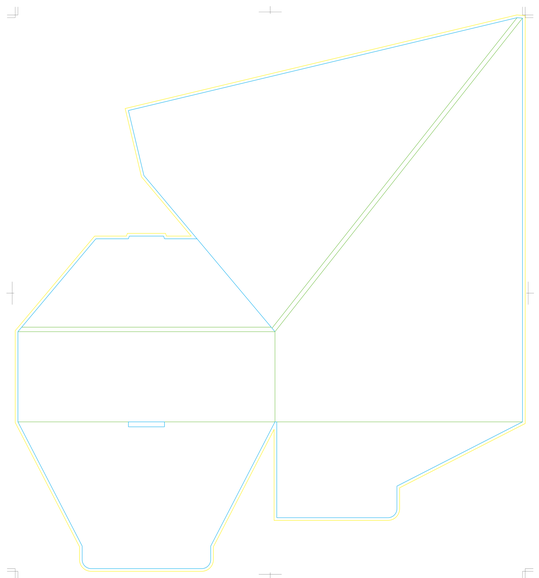
- ☐ 透明効果はモニタと実際の印刷では大きな差がでることがあります。

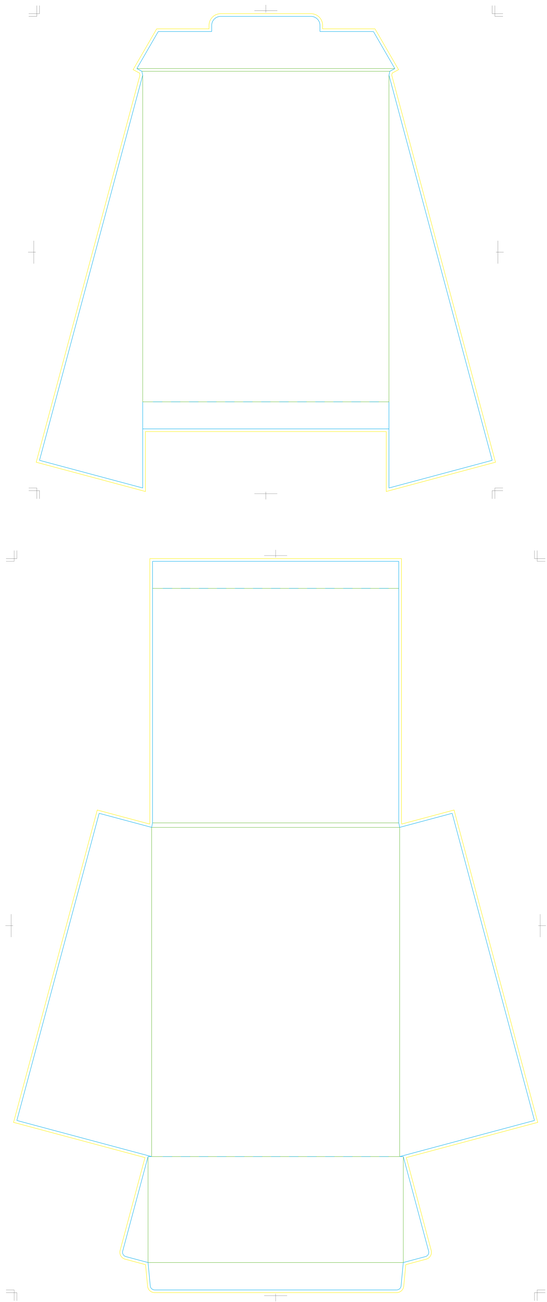
  ※モニター上では透過しているように見えても、実際の印刷では反映されない、不透明度50%以下でモニター上では薄く色がついている様に見えても実際の印刷では、濃度が薄すぎ色が見えない等。

※ 入稿前に一度プリントアウト(サイズが大きな場合は縮小印刷)し組み立て、デザイン位置を確認されることをおすすめいたします。

POP/販促物のことなら POP達人 TATSUJIN カンタン、おまかせ
popnotatsujin.com







ID:pd00146
B4カタログケース
サイズ:W1526H1418

日付: ＿＿＿/＿＿＿/＿＿＿

会社名/お名前:

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

品名:

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

断裁線
折り線
塗りたし線